

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

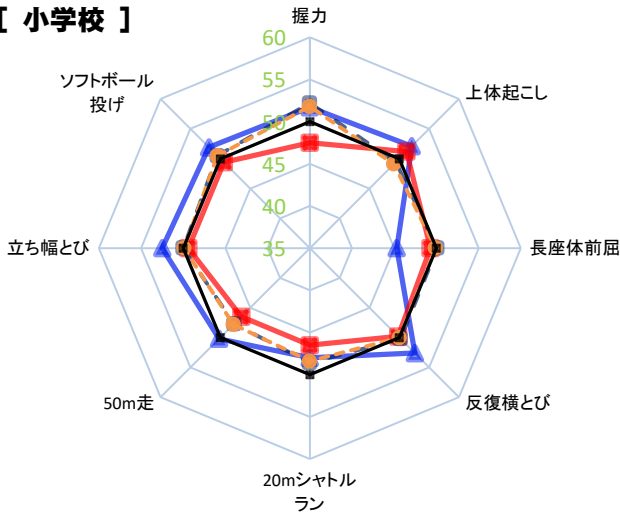
■ 長沼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数93名、中学校1校・生徒数68名)

【各種目の状況】

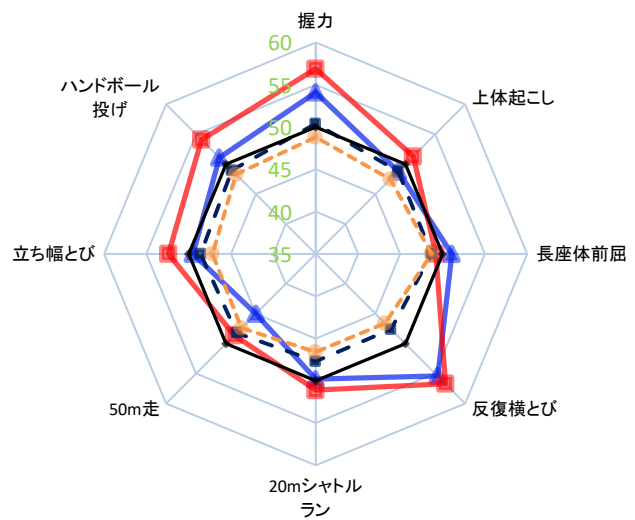
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



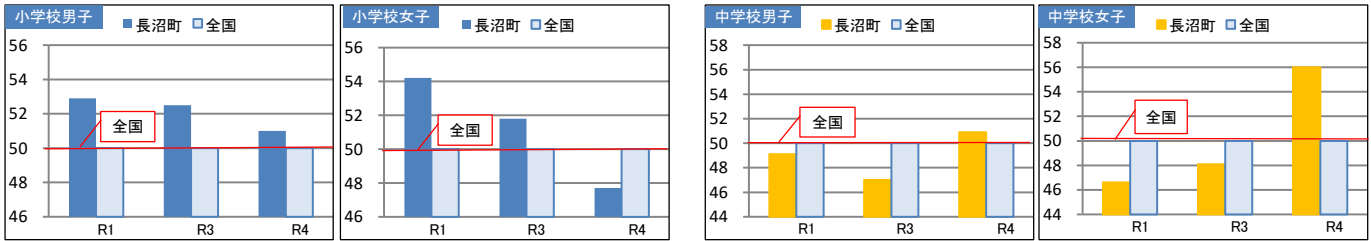
【小学校】



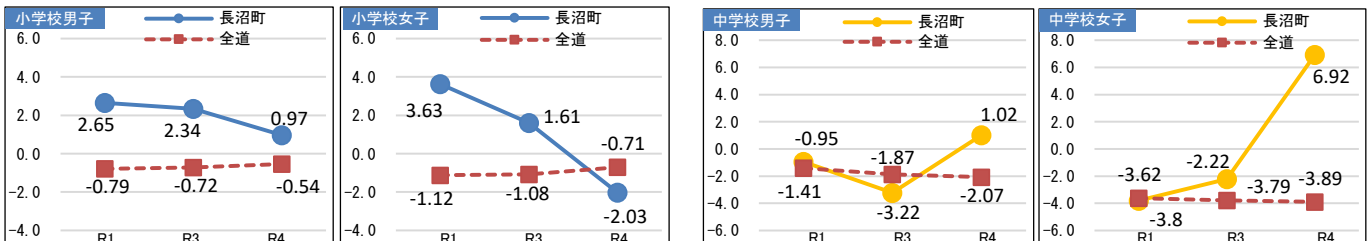
【中学校】



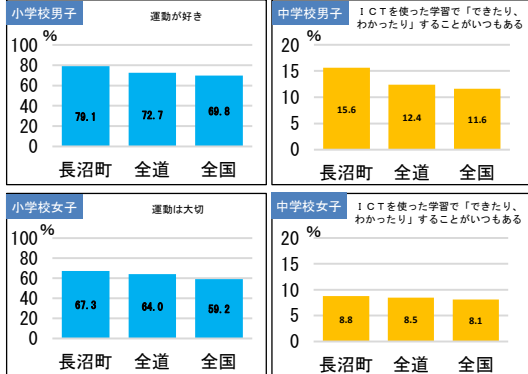
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



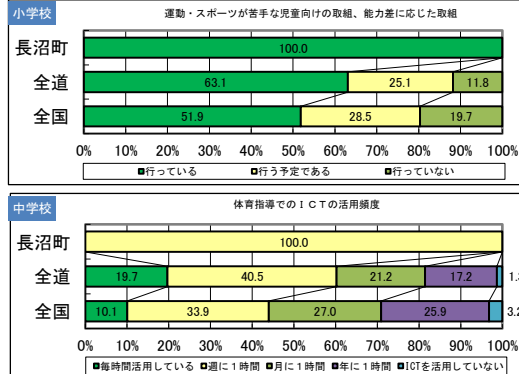
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
学校全体で、週に1時間程度、体育指導でICTを活用したことにより、男女ともにICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【長沼町の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科における授業改善の推進
- ◎ 1校1実践の取組、スキー授業、水泳授業への支援及び部活動等の支援を行い、体力向上や運動習慣化の取組の推進
- ◎ 「長沼町スポーツ推進計画」に基づく各種スポーツ大会やスポーツ教室の開催